

令和 2 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を()
に記入しなさい。

- 1 () クリーニング師の免許申請手続きは、本籍地のある都道府県知事に申請しなければならない。
- 2 () クリーニング業法には、消費者保護についても規定されている。
- 3 () 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行い、又は行わせてはならない。
- 4 () 洗濯物の受取及び引渡しのみを行う店舗にあっては、クリーニング所の開設届の提出は必要ない。
- 5 () コインランドリーであってもクリーニング所の開設届の提出が必要である。
- 6 () クリーニング師は、免許を取得した都道府県以外でもクリーニング師としての業務に就くことができる。
- 7 () 溶剤として使用するテトラクロロエチレン等は、放置すると蒸発して危険なので、十分に水で希釈すれば排水溝に流しても差し支えない。
- 8 () 洗濯物の洗濯をするクリーニング所には、業務用の機械として、洗濯機及び乾燥機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。
- 9 () クリーニング業生活衛生同業組合は、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に基づき組織された団体である。
- 10 () クリーニング師の試験は都道府県のクリーニング業生活衛生同業組合が行う。

問2 次のクリーニング業法施行規則の記述中の（ ）の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、（ ア. 10日以内
イ. 5日以内 ）に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- 2 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ ア. 3年以内 イ. 1年以内 ）に法第8条の2の規定による研修を受けるものとする。
- 3 クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、その旨を書き、破り、又は汚した場合においてはその免許証を添え、（ ア. 1月以内 イ. 速やか ）に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 4 クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、（ ア. 1月以内 イ. 速やか ）に免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。

問3 次の文は、クリーニング業法に関するものである。文中の（ ）に当てはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 「クリーニング業」とは、（ ）又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を（ ）洗たくすることを営業とすることをいう。
- 2 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、（ ）、利用者に対し、洗濯物の（ ）等について説明するよう努めなければならない。
- 3 クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、（ ）及び（ ）数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

【語群】

ア. 従事者	イ. 原型のまま	ウ. 料金	エ. あらかじめ	オ. 名称
カ. 処理方法	キ. 解体して	ク. 漂白剤	ケ. 構造設備	コ. 溶剤
サ. 洗濯機	シ. 求められた時には			

問4 次の洗濯物のうち、クリーニング業法施行規則に規定する「消毒を要する洗濯物」に該当するものには○印を、該当しないものには×印を（ ）に記入しなさい。ただし、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていない洗濯物とする。

- 1 () 病院において療養のために使用された寝具
- 2 () シミのついた汚れのひどい衣類
- 3 () 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの
- 4 () おむつ、パンツその他これらに類するもの
- 5 () ホテルで宿泊者が利用したシーツ

採 点

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文は、「クリーニング所における衛生管理要領」における「クリーニング師の役割」について記述しています。

次の文中の()の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

クリーニング業法に基づき、洗濯物の処理を行うクリーニング所に必ず設置することとされているクリーニング師は、()及び洗濯処理に関する専門知識等を有する者であり、当該クリーニング所の衛生管理を行う上での実質的な()となるものであること。

クリーニング師は、前記の趣旨を十分認識し、以下に掲げる施設、設備等の()、洗濯物の適正な処理、()の適正な使用管理等について常に指導的立場からこれに関与し、クリーニングに関する衛生の確保、改善及び向上に努めるとともに、日頃から関連する研修会、講習会への積極的な参加により一層の衛生、洗濯処理等に関する知識、技能の向上に努めること。

【語群】

ア. 管理者 イ. 責任者 ウ. 衛生管理 エ. 保守管理 オ. 公衆衛生
カ. 保健衛生 キ. 毒物劇物等 ク. 有機溶剤等

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。

- 1 () 滅菌とは、全ての微生物を殺し、完全に無菌状態にすることである。
- 2 () 塩素剤による消毒とは、さらし粉、塩化ナトリウム等を使用し、その遊離塩素100ppm以下の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すことである。
- 3 () 蒸気による消毒とは、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせることである。
- 4 () 逆性石ケン液は、洗浄効果はあるが、消毒効果は無い。
- 5 () 特別管理産業廃棄物を排出するクリーニング所の営業者は、廃棄物及び清掃の処理に関する法律の規定に基づき、当該廃棄物を排出するクリーニング所ごとに特別管理産業廃棄物管理責任者を置く必要がある。
- 6 () 貸しおしぼりには、衛生基準があり、変色、異臭がないことその他、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、一般細菌数が定められている。

- 7 () ノロウイルスに係る吐ぶつやふん便が付着した布団などのリネン類の消毒には、アルコール消毒が最も有効である。
- 8 () 産業廃棄物の処理を委託する場合には、マニフェストの交付が義務付けられている。
- 9 () 世界保健機関（WHO）とは、人間の健康を基本的人権の一つと捉え、その達成を目的として設立された国際連合の専門機関である。
- 10 () 石油系溶剤でドライクリーニングした衣類は、乾燥が不十分でも溶剤が揮発するので、皮膚障害の事故が発生することはない。

問3 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。

A群	B群
指定感染症・	・ 地球温暖化
有機溶剤・	・ BCG
水俣病・	・ 化学物質過敏症
フロン類・	・ メチル水銀
結核・	・ 新型コロナウイルス感染症

問4 次の文中の () の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 クリーニング業営業者は、テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニング機を取り扱う作業に常時従事する労働者に対し、一般的な健康診断に加え、雇入れなどの際と、(ア. 1ヶ月 イ. 3ヶ月 ウ. 6ヶ月) 以内ごとに1回、代謝物の検査など、特別な項目についての健康診断を行わなければならない。
この健康診断の結果は、労働者に対し通知するとともに、その記録を(ア. 10年間 イ. 20年間 ウ. 30年間) 保存しなければならない。
- 2 CODとは、化学的酸素要求量のことをいい、BODとは、(ア. 生物化学的 イ. 物理化学的 ウ. 理化学的) 酸素要求量のことをいう。
- 3 廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、一般廃棄物の処理は、(ア. 国 イ. 県 ウ. 市町村 エ. 事業者) の責務、産業廃棄物は、(ア. 国 イ. 県 ウ. 市町村 エ. 事業者) の責務としている。

採 点

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。

- 1 () 濃度40%の洗剤原液を用いて、0.2%の洗剤水溶液を作るには、洗剤原液を200倍に希釈すればよい。
- 2 () 捺染(なせん)とは、染料を溶かした水の中に、染める物を浸して全体に着色する染め方である。
- 3 () 熱セットによりプリーツ加工がされたポリエステル素材のスカートは、加工した温度以上でプレスを行うとプリーツが消失する。
- 4 () 綿は、燃やすと毛髪を焼くにおいを放ち、灰色のやわらかい灰を少し残す。
- 5 () シミ抜きの処理は、油性→水溶性→不溶性の順序で行う。
- 6 () 毛皮のクリーニングには、パウダークリーニングが適している。
- 7 () 裏地には、通常3つの機能があり、着心地の改善、形態の安定(保型性)、外観の改善があげられる。
- 8 () ウール糸は梳毛糸そもうしと紡毛糸ぼうもうしに分けることができるが、前者は太くてふんわりとした、後者は細くて強い光沢に富んでいる特徴がある。
- 9 () ウェットクリーニングは、ドライクリーニングで除去されにくい油溶性の汚れを除くために、本来はドライクリーニングすべきものを水洗いすることという。

問2 次の表は、繊維素材の標準的仕上温度である。(1)から(5)に当てはまる繊維を下記の語群から選び、その記号を表中に記入しなさい。

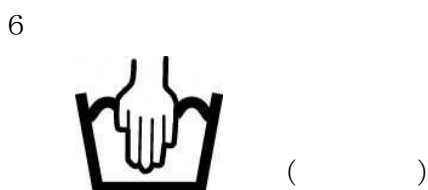
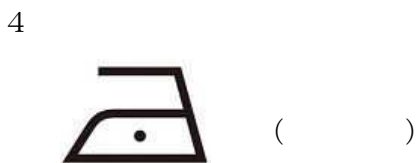
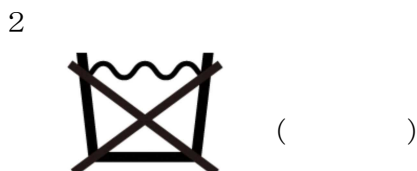
繊維名	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
アイロン温度	180~200	130~140	140~150	120~130	不可

(単位: °C)

[語群]

ア. 絹 イ. 綿・麻 ウ. アセテート エ. 毛 オ. レーヨン
カ. ナイロン キ. ポリウレタン ク. ポリ塩化ビニル ケ. アクリル

問3 次の1～6は、平成28年12月から施行されている JIS L 0001による表示記号である。各表示記号の意味として正しいものを下記の選択肢から選び、()にその記号を記入しなさい。



[選択肢]

- ア. 家庭での洗濯禁止
- イ. 石油系溶剤によるドラクリーニングができる
- ウ. 酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤の使用禁止
- エ. タンブル乾燥ができる
- オ. 水洗いはできない
- カ. ひら干しがよい
- キ. 液温は40℃を限度とし、手洗いができる
- ク. ぬれひら干しがよい
- ケ. 塩素系漂白剤の使用はできるが、酸素系漂白剤の使用禁止
- コ. 液温は30℃を限度とし、手洗いができる
- サ. 底面温度110℃を限度としてアイロン仕上げができる
- シ. 底面温度160℃を限度としてアイロン仕上げができる

問4 次の1～5は代表的なボタンの特徴である。特徴に当てはまるボタンを下記の選択肢から選び、()にその記号を記入しなさい。

- 1 透明度がよく、光沢もある。ほとんど先染で堅ろう度は心配ない。シミ抜き剤で劣化する場合がある。熱に弱いので直接アイロンにあてない。()
- 2 不透明な美しい色で紳士、婦人ものに広く使用されている。硬く、熱、薬品に強いが、安い物は割れやすい。先染で熱にも強い。塩素漂白で光沢が若干失われる。強度は樹脂ボタンでは最高()
- 3 強度があり割れにくく耐摩耗性がある。耐熱度が低いのでアイロンは直接あてない。後染なのでアイロン熱で変色しやすい。()
- 4 硬くて割れにくいですが特に丈夫ではない。軽い。メッキしやすく樹脂メッキボタンの大半を占める。塩素漂白でメッキが錆びる。酸素系漂白にも注意。機械的な強度は特に問題ない。()
- 5 見た目がソフトで汎用性がある。長時間水に浸けると柔らかくなる。若干のホルマリンを含むので幼児向きは不可。丈夫で耐摩耗性がよい。()

[選択肢]

ア. カゼインボタン イ. アクリルボタン ウ. 金属ボタン
エ. エポキシボタン オ. ポリボタン カ. ABSボタン キ. ユリアボタン
ク. ナイロンボタン

採 点

令和 2 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を()
に記入しなさい。 3点×10問=30点

- 1 (×) クリーニング師の免許申請手続きは、本籍地のある都道府県知事に申請しなければならない。
- 2 (○) クリーニング業法には、消費者保護についても規定されている。
- 3 (○) 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行い、又は行わせてはならない。
- 4 (×) 洗濯物の受取及び引渡しのみを行う店舗にあっては、クリーニング所の開設届の提出は必要ない。
- 5 (×) コインランドリーであってもクリーニング所の開設届の提出が必要である。
- 6 (○) クリーニング師は、免許を取得した都道府県以外でもクリーニング師としての業務に就くことができる。
- 7 (×) 溶剤として使用するテトラクロロエチレン等は、放置すると蒸発して危険なので、十分に水で希釈すれば排水溝に流しても差し支えない。
- 8 (×) 洗濯物の洗濯をするクリーニング所には、業務用の機械として、洗濯機及び乾燥機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。
- 9 (○) クリーニング業生活衛生同業組合は、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に基づき組織された団体である。
- 10 (×) クリーニング師の試験は都道府県のクリーニング業生活衛生同業組合が行う。

問2 次のクリーニング業法施行規則の記述中の（ ）の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。 5点×4問=20点

- 1 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、（ア、10日以内 イ、5日以内）に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- 2 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ア、3年以内 イ、1年以内）に法第8条の2の規定による研修を受けるものとする。
- 3 クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、その旨を書き、破り、又は汚した場合においてはその免許証を添え、（ア、1月以内 イ、速やか）に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 4 クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、（ア、1月以内 イ、速やか）に免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。

問3 次の文は、クリーニング業法に関するものである。文中の（ ）に当てはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

5点×6問=30点

- 1 「クリーニング業」とは、（コ）又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を（イ）洗たくすることを営業とすることをいう。
- 2 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、（エ）、利用者に対し、洗濯物の（カ）等について説明するよう努めなければならない。
- 3 クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、（ケ）及び（ア）数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

【語群】

ア. 従事者 イ. 原型のまま ウ. 料金 エ. あらかじめ オ. 名称
カ. 処理方法 キ. 解体して ク. 漂白剤 ケ. 構造設備 コ. 溶剤
サ. 洗濯機 シ. 求められた時には

問4 次の洗濯物のうち、クリーニング業法施行規則に規定する「消毒を要する洗濯物」に該当するものには○印を、該当しないものには×印を（ ）に記入しなさい。ただし、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていない洗濯物とする。 4点×5問=20点

- 1 (○) 病院において療養のために使用された寝具
- 2 (×) シミのついた汚れのひどい衣類
- 3 (○) 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの
- 4 (○) おむつ、パンツその他これらに類するもの
- 5 (×) ホテルで宿泊者が利用したシーツ

採 点

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文は、「クリーニング所における衛生管理要領」における「クリーニング師の役割」について記述しています。

次の文中の()の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

(5点×4問=20点)

クリーニング業法に基づき、洗濯物の処理を行うクリーニング所に必ず設置することとされているクリーニング師は、(オ) 及び洗濯処理に関する専門知識等を有する者であり、当該クリーニング所の衛生管理を行う上での実質的な (イ) となるものであること。

クリーニング師は、前記の趣旨を十分認識し、以下に掲げる施設、設備等の (ウ)、洗濯物の適正な処理、(ク) の適正な使用管理等について常に指導的立場からこれに関与し、クリーニングに関する衛生の確保、改善及び向上に努めるとともに、日頃から関連する研修会、講習会への積極的な参加により一層の衛生、洗濯処理等に関する知識、技能の向上に努めること。

【語群】

ア. 管理者 イ. 責任者 ウ. 衛生管理 エ. 保守管理 オ. 公衆衛生
カ. 保健衛生 キ. 毒物劇物等 ク. 有機溶剤等

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。

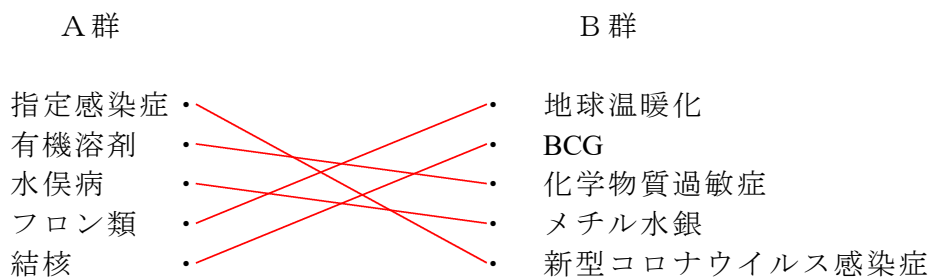
(4点×10問=40点)

- 1 (○) 滅菌とは、全ての微生物を殺し、完全に無菌状態にすることである。
- 2 (×) 塩素剤による消毒とは、さらし粉、塩化ナトリウム等を使用し、その遊離塩素100ppm以下の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すことである。
- 3 (○) 蒸気による消毒とは、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせることである。
- 4 (×) 逆性石ケン液は、洗浄効果はあるが、消毒効果は無い。
- 5 (○) 特別管理産業廃棄物を排出するクリーニング所の営業者は、廃棄物及び清掃の処理に関する法律の規定に基づき、当該廃棄物を排出するクリーニング所ごとに特別管理産業廃棄物管理責任者を置く必要がある。
- 6 (○) 貸しおしぼりには、衛生基準があり、変色、異臭がないことその他、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、一般細菌数が定められている。

- 7 () ノロウイルスに係る吐ぶつやふん便が付着した布団などのリネン類の消毒には、アルコール消毒が最も有効である。
- 8 () 産業廃棄物の処理を委託する場合には、マニフェストの交付が義務付けられている。
- 9 () 世界保健機関 (WHO) とは、人間の健康を基本的人権の一つと捉え、その達成を目的として設立された国際連合の専門機関である。
- 10 () 石油系溶剤でドライクリーニングした衣類は、乾燥が不十分でも溶剤が揮発するので、皮膚障害の事故が発生することはない。

問3 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。

(4点×5問=20点)



問4 次の文中の () の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。

(4点×5問=20点)

- 1 クリーニング業営業者は、テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニング機を取り扱う作業に常時従事する労働者に対し、一般的な健康診断に加え、雇入れなどの際と、(ア. 1ヶ月 イ. 3ヶ月 6ヶ月) 以内ごとに1回、代謝物の検査など、特別な項目についての健康診断を行わなければならない。
この健康診断の結果は、労働者に対し通知するとともに、その記録を(ア. 10年間 イ. 20年間 30年間) 保存しなければならない。
- 2 CODとは、化学的酸素要求量のことをいい、BODとは、(生物化学的 イ. 物理化学的 ウ. 理化学的) 酸素要求量のことをいう。
- 3 廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、一般廃棄物の処理は、(ア. 国 イ. 県 市町村 エ. 事業者) の責務、産業廃棄物は、(ア. 国 イ. 県 ウ. 市町村 エ. 事業者) の責務としている。

採 点

令和2年度クリーニング師学科試験問題
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。 4点×9問=36点

- 1 (○) 濃度40%の洗剤原液を用いて、0.2%の洗剤水溶液を作るには、洗剤原液を200倍に希釈すればよい。
- 2 (×) 捺染(なせん)とは、染料を溶かした水の中に、染める物を浸して全体に着色する染め方である。
- 3 (○) 熱セットによりプリーツ加工がされたポリエステル素材のスカートは、加工した温度以上でプレスを行うとプリーツが消失する。
- 4 (×) 綿は、燃やすと毛髪を焼くにおいを放ち、灰色のやわらかい灰を少し残す。
- 5 (○) シミ抜きの処理は、油性→水溶性→不溶性の順序で行う。
- 6 (○) 毛皮のクリーニングには、パウダークリーニングが適している。
- 7 (○) 裏地には、通常3つの機能があり、着心地の改善、形態の安定(保型性)、外観の改善があげられる。
- 8 (×) ウール糸は梳毛糸そもうしと紡毛糸ぼうもうしに分けることができるが、前者は太くてふんわりとした、後者は細くて強い光沢に富んでいる特徴がある。
- 9 (×) ウェットクリーニングは、ドライクリーニングで除去されにくい油溶性の汚れを除くために、本来はドライクリーニングすべきものを水洗いすることという。

問2 次の表は、繊維素材の標準的仕上温度である。(1)から(5)に当てはまる繊維を下記の語群から選び、その記号を表中に記入しなさい。 4点×5問=20点

繊維名	(1) イ	(2) ア	(3) オ	(4) カ	(5) ク
アイロン温度	180~200	130~140	140~150	120~130	不可


(単位: °C)

[語群]


ア. 絹 イ. 綿・麻 ウ. アセテート エ. 毛 オ. レーヨン
カ. ナイロン キ. ポリウレタン ク. ポリ塩化ビニル ケ. アクリル

問3 次の1～6は、平成28年12月から施行されている JIS L 0001による表示記号である。各表示記号の意味として正しいものを下記の選択肢から選び、()にその記号を記入しなさい。 4点×6問=24点


1  (カ)

2  (ア)

3  (ウ)

4  (サ)

5  (イ)

6  (キ)

[選択肢]

- ア. 家庭での洗濯禁止
- イ. 石油系溶剤によるドラクリーニングができる
- ウ. 酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤の使用禁止
- エ. タンブル乾燥ができる
- オ. 水洗いはできない
- カ. ひら干しがよい
- キ. 液温は40℃を限度とし、手洗いができる
- ク. ぬれひら干しがよい
- ケ. 塩素系漂白剤の使用はできるが、酸素系漂白剤の使用禁止
- コ. 液温は30℃を限度とし、手洗いができる
- サ. 底面温度110℃を限度としてアイロン仕上げができる
- シ. 底面温度160℃を限度としてアイロン仕上げができる

問4 次の1～5は代表的なボタンの特徴である。特徴に当てはまるボタンを下記の選択肢から選び、()にその記号を記入しなさい。 **4点×5問=20点**

- 1 透明度がよく、光沢もある。ほとんど先染で堅ろう度は心配ない。シミ抜き剤で劣化する場合がある。熱に弱いので直接アイロンにあてない。(**イ**)
- 2 不透明な美しい色で紳士、婦人ものに広く使用されている。硬く、熱、薬品に強いが、安い物は割れやすい。先染で熱にも強い。塩素漂白で光沢が若干失われる。強度は樹脂ボタンでは最高(**キ**)
- 3 強度があり割れにくく耐摩耗性がある。耐熱度が低いのでアイロンは直接あてない。後染なのでアイロン熱で変色しやすい。(**ク**)
- 4 硬くて割れにくいですが特に丈夫ではない。軽い。メッキしやすく樹脂メッキボタンの大半を占める。塩素漂白でメッキが錆びる。酸素系漂白にも注意。機械的な強度は特に問題ない。(**カ**)
- 5 見た目がソフトで汎用性がある。長時間水に浸けると柔らかくなる。若干のホルマリンを含むので幼児向きは不可。丈夫で耐摩耗性がよい。(**ア**)

[選択肢]

ア. カゼインボタン イ. アクリルボタン ウ. 金属ボタン
エ. エポキシボタン オ. ポリボタン カ. ABSボタン キ. ユリアボタン
ク. ナイロンボタン

採 点

令和 2 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理及び洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

令和2年度クリーニング師実地試験問題
(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の問に対して正しい答えを1つ選び、その記号を○印で囲みなさい。

- 1 ドライクリーニングで使用する活性炭の目的は、
 - ア 界面張力を低下させる
 - イ 脱色、脱臭をする
 - ウ 不溶性汚れを取る

- 2 ドライクリーニングのチャージ法は、何の汚れを除くのが目的か。
 - ア 親水性と親油性の両方の汚れ
 - イ 親油性の汚れ
 - ウ 親水性の汚れ

- 3 白い洗たく物に、酸化漂白と還元漂白の両方を使いたいとき、
 - ア 両方を同時にする
 - イ 還元漂白を先にする
 - ウ 酸化漂白を先にする

- 4 石油系溶剤はテトラクロロエチレン(パーク)より
 - ア 低毒性で取り扱いが容易
 - イ 金属やボタン等を溶かす
 - ウ 引火性が無く油脂等の洗浄性(力)が高い

- 5 洗剤の主成分は
 - ア メタ珪酸ナトリウムである
 - イ 界面活性剤である
 - ウ カルボキシ・メチル・セルロースである

- 6 チャージシステムのチャージとは、添加するという意味である。溶剤に何を添加することを意味するか。
 - ア パウダー
 - イ 水分
 - ウ ソープ

- 7 ドライクリーニングの溶液の酸化は、
 - ア 低いほどよい。
 - イ 高い低いは関係ない。
 - ウ 高いほどよい。

- 8 白いウールをドライクリーニングする場合、
ア サンドブラストを使用して前処理を行う。
イ 酸化した溶剤を含んだ溶剤がよい。
ウ 1%のソープを含んだ溶剤がよい。

問2 次の文は、溶剤に関するものである。()に当てはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 溶剤管理とは再汚染防止と()向上のために、ドライ溶剤を浄化し、()を適正に維持することをいう。
- 2 洗濯物の処理に使用するクリーニング溶剤の取扱い上、特に考慮すべき危険性としては、()を導く引火・発火性、中毒・職業病に結びつく有害・有毒性、環境破壊につながる()がある。
- 3 テトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、揮発()ため短時間で洗浄乾燥ができ、()という性質を持つドライクリーニング溶剤である。

【語群】

- ア. 殺菌力 イ. 洗浄力 ウ. 酸化 エ. 塩素濃度
オ. しにくい カ. 火災・爆発 キ. 不燃性 ク. しやすい
ケ. ソープ濃度 コ. 公害性 サ. 難燃性

問3 次の文のうち、正しいものには○印、誤っているものには×印を、()の中に記入しなさい。

- 1 () 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合は、ドライクリーニングしてから水洗いする。
- 2 () 顔料プリントは、テトラクロロエチレン（パーク）によるドライクリーニングが安全でよい。
- 3 () ランドリーの最初の工程は、最適な洗浄条件で処理するため、色や材質により洗濯物をより分けることである。
- 4 () ドライクリーニングで使用する石油系溶剤は、油脂溶解力が小さく、比重が軽いので、ソフト洗いに適している。
- 5 () ランドリーの仕上げのアイロン、プレス機かけには殺菌消毒の作用はない。

- 6 () 次亜塩素酸ナトリウムは絹、ナイロン、ポリウレタンのシミ抜きに適している。
- 7 () ウールのセーターは伸びやすいが、アクリルのセーターは縮みやすい。
- 8 () 人工毛皮（フェイクファー）などに用いられるアクリル系の合成繊維は、シミ抜き溶剤として使用されるアセトンに溶けやすい。

採 点

解答

令和 2 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理及び洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

令和2年度クリーニング師実地試験問題
(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の問に対して正しい答えを1つ選び、その記号を○印で囲みなさい。

1点×8問=8点

- 1 ドライクリーニングで使用する活性炭の目的は、
ア 界面張力を低下させる
 イ 脱色、脱臭をする
ウ 不溶性汚れを取る
- 2 ドライクリーニングのチャージ法は、何の汚れを除くのが目的か。
ア 親水性と親油性の両方の汚れ
 イ 親油性の汚れ
ウ 親水性の汚れ
- 3 白い洗たく物に、酸化漂白と還元漂白の両方を使いたいとき、
ア 両方を同時にする
 イ 還元漂白を先にする
ウ 酸化漂白を先にする
- 4 石油系溶剤はテトラクロロエチレン(パーク)より
 ア 低毒性で取り扱いが容易
イ 金属やボタン等を溶かす
ウ 引火性が無く油脂等の洗浄性(力)が高い
- 5 洗剤の主成分は
ア メタ珪酸ナトリウムである
 イ 界面活性剤である
ウ カルボキシ・メチル・セルロースである
- 6 チャージシステムのチャージとは、添加するという意味である。溶剤に何を添加することを意味するか。
ア パウダー
 イ 水分
ウ ソープ
- 7 ドライクリーニングの溶液の酸化は、
 ア 低いほどよい。
イ 高い低いは関係ない。
ウ 高いほどよい。

- 8 白いウールをドライクリーニングする場合、
ア サンドブラストを使用して前処理を行う。
イ 酸化した溶剤を含んだ溶剤がよい。
 ウ 1%のソープを含んだ溶剤がよい。

問2 次の文は、溶剤に関するものである。()に当てはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。 1点×6問=6点

- 1 溶剤管理とは再汚染防止と(**イ**)向上のために、ドライ溶剤を浄化し、(**ケ**)を適正に維持することをいう。
- 2 洗濯物の処理に使用するクリーニング溶剤の取扱い上、特に考慮すべき危険性としては、(**カ**)を導く引火・発火性、中毒・職業病に結びつく有害・有毒性、環境破壊につながる(**コ**)がある。
- 3 テトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、揮発(**ク**)ため短時間で洗浄乾燥ができ、(**キ**)という性質を持つドライクリーニング溶剤である。

【語群】

- ア. 殺菌力 イ. 洗浄力 ウ. 酸化 エ. 塩素濃度
オ. しにくい カ. 火災・爆発 キ. 不燃性 ク. しやすい
ケ. ソープ濃度 コ. 公害性 サ. 難燃性

問3 次の文のうち、正しいものには○印、誤っているものには×印を、()の中に記入しなさい。 2点×8問=16点

- 1 () 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合は、ドライクリーニングしてから水洗いする。
- 2 () 顔料プリントは、テトラクロロエチレン(パーク)によるドライクリーニングが安全でよい。
- 3 () ランドリーの最初の工程は、最適な洗浄条件で処理するため、色や材質により洗濯物をより分けることである。
- 4 () ドライクリーニングで使用する石油系溶剤は、油脂溶解力が小さく、比重が軽いので、ソフト洗いに適している。
- 5 () ランドリーの仕上げのアイロン、プレス機かけには殺菌消毒の作用はない。

- 6 (×) 次亜塩素酸ナトリウムは絹、ナイロン、ポリウレタンのシミ抜きに適している。
- 7 (×) ウールのセーターは伸びやすいが、アクリルのセーターは縮みやすい。
- 8 (○) 人工毛皮（フェイクファー）などに用いられるアクリル系の合成繊維は、シミ抜き溶剤として使用されるアセトンに溶けやすい。

採 点